

(仮称) 仙台市荒井駅北土地区画整理事業に係る
環境影響評価の調査、予測及び評価の手法について

< 変更概要 >

平成 23 年 11 月

仙台市荒井駅北土地区画整理組合
設 立 準 備 委 員 会

(仮称) 仙台市荒井駅北土地区画整理事業に係る 環境影響評価の調査、予測及び評価の手法について

< 変更概要 >

1. はじめに

(仮称) 仙台市荒井駅北土地区画整理事業に伴う環境影響評価手続きの実施にあたっては、仙台市長より、1. (仮称) 仙台市荒井東土地区画整理事業の環境影響評価方法書(平成18年9月)に示された事業内容と大きな変更がないこと、2. (仮称) 仙台市荒井東土地区画整理事業者より条例第33条に定める事業の引継ぎを受けること、を条件として「環境影響評価方法書手続きを終了したものとして扱って差し支えない」旨、通知を頂いているところではあるが、当事業の環境影響評価における調査、予測及び評価の手法について取りまとめたので報告するものである。

2. 要 旨

1) 事業予定地の規模縮小に伴う調査、予測及び評価の手法の見直しを行う。

「仙台市荒井東土地区画整理組合設立準備委員会」が事業予定地を含む約60haの環境影響評価方法書等の手続きを行い、その後、事業化への取り組みが進んだ南側の約33.7haの地区について環境影響評価手続きを終えた。

このため、事業化への取り組みが遅れていた当事業においては、事業予定地が規模縮小になったことから、調査、予測及び評価の手法について見直しを行うものである。

2) 東日本大震災による影響及び事業予定地周辺の土地区画整理事業等による影響を考慮し、選定項目ごとの調査、予測及び評価の手法の見直しを行う。

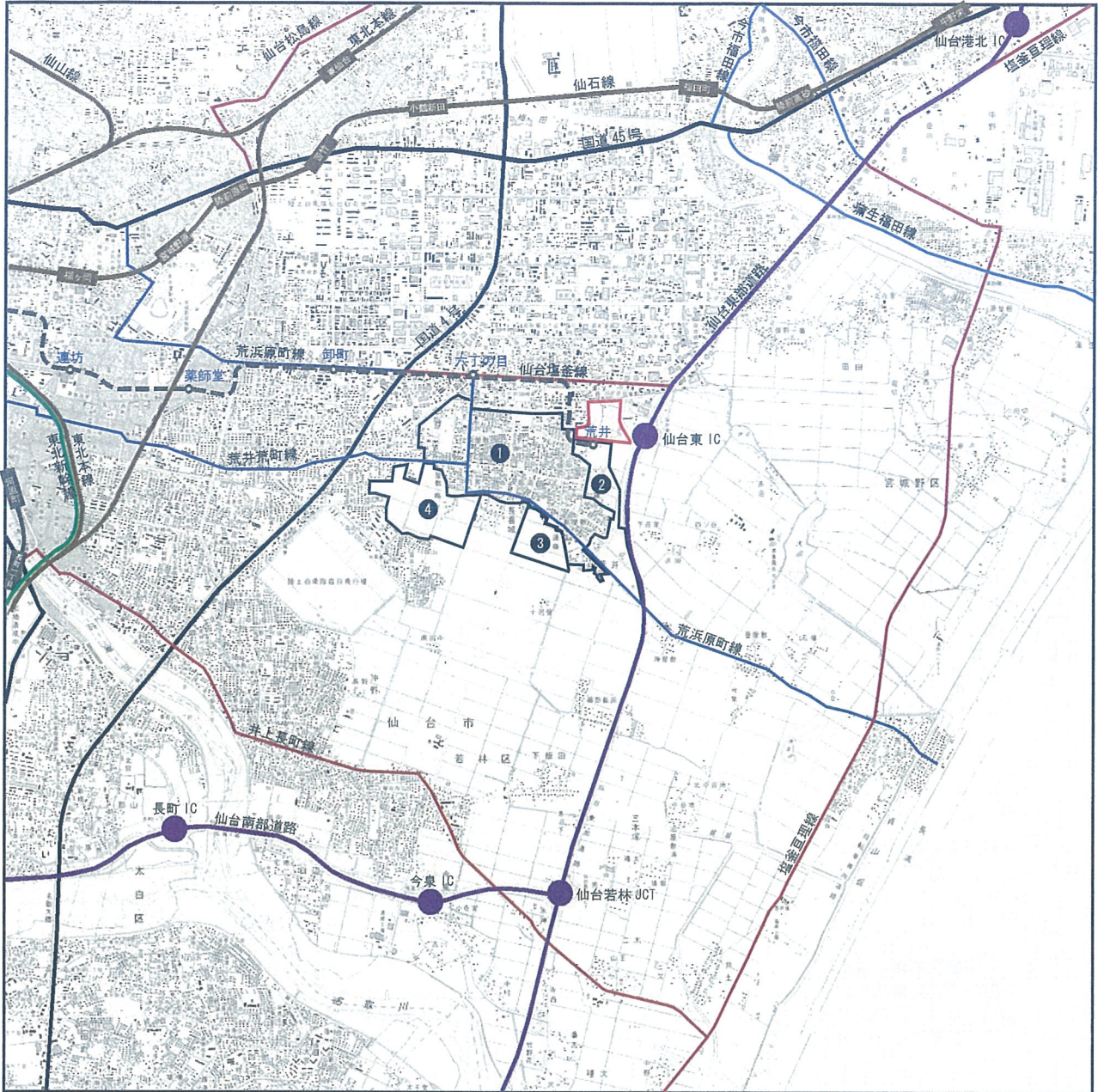
東日本大震災による周辺環境の変化を整理・確認を行い、選定項目ごとの調査、予測及び評価の手法について見直しを行うものである。

また、事業予定地周辺においては、仙台市荒井東土地区画整理事業及び地下鉄東西線の工事が進んでいること、及び(仮称)仙台市荒井南土地区画整理事業、(仮称)仙台市荒井西土地区画整理事業が予定されていることから、大気質、騒音・振動等についての調査、予測及び評価の手法について見直しを行うものである。

3) 仙台市荒井東土地区画整理事業環境影響評価書を既存文献として調査、予測及び評価を行う。

仙台市荒井東土地区画整理事業環境影響評価書は事業予定地を含み作成されていることから活用可能な部分については継承し、調査、予測及び評価を行うものである。

以下、変更概要を3ページ以降の「3. 変更概要及び理由」に示す。



凡 例



事業予定地



① 仙台市荒井土地区画整理事業施行地区



② 仙台市荒井東土地区画整理事業施行地区



③ 仙台市荒井南土地区画整理事業施行地区



④ 仙台市荒井西土地区画整理事業施行地区



高速自動車道



国道



主要地方道



一般県道



鉄道（東北新幹線）



鉄道（在来線）



地下鉄南北線



地下鉄東西線（建設中）



インターチェンジ（IC）

ジャンクション（JCT）



縮尺 1/60,000



図 2-1 事業予定地の位置

3. 変更概要及び理由

項目	変更概要・理由	資料 2-2 対象 ページ
第1章 事業者の氏名及び住所		1
1.1 事業者の氏名及び住所	・事業規模の縮小による変更。	1
第2章 対象事業の名称、目的及び内容		2
2.1 事業の概要		2
2.2 事業計画検討の背景		5
2.3 事業の内容		5
2.4 工事計画の概要		7
2.5 仙台市環境影響評価条例の対象となった要件		7
2.6 事業計画検討にあたっての前提条件	・変更なし。	7
第3章 関係地域の範囲		9
3.1 関係地域の範囲	・事業規模の縮小による変更。	9
第4章 地域の概況		12
4.1 事業予定地及びその周辺の被災状況	・地域の概況は、(仮称)仙台市荒井東土地区画整理事業環境影響評価方法書を基本的に踏襲するが、東日本大震災による周辺環境の変化や事業予定地周辺の計画を確認し整理した。	12
4.2 概況調査地域における浸水の影響		13
4.3 事業予定地周辺の計画		14
第5章 選定項目		32
5.1 環境影響要因の抽出 ・工事による影響要因 ・存在による影響要因	・(仮称)仙台市荒井東土地区画整理事業環境影響評価方法書により抽出されている「資材の運搬」、「重機の稼働」、「切土・盛土・発破・掘削等」、「建築物等の建築」の4要因のほか、工事の実施に伴い、降雨時の濁水の発生が想定されるため、「 <u>工事に伴う排水</u> 」を抽出した。 ・(仮称)仙台市荒井東土地区画整理事業環境影響評価方法書により抽出されている「 <u>改變後の地形</u> 」のほか、調整池(掘込式又は地下式を予定)工事に伴い、工作物の出現による地下水への影響が想定されるため、「 <u>工作物等の出現</u> 」を抽出した。	32
5.2 環境影響要素の抽出		33
5.3 環境影響評価項目の選定 ・要素：水質(水の濁り) 要因：工事による影響(工事に伴う排水) ・要素：水象(地下水・湧水) 要因：工事による影響 (切土・盛土・発破掘削等) (建築物等の建築) ・要素：水象(地下水・湧水) 要因：存在による影響(工作物等の出現) ・要素：廃棄物等(残土) 要因：工事による影響 (切土・盛土・発破掘削等) ・要素：温室効果ガス等(二酸化炭素) 要因：供用による影響 (人の居住・利用) (資材・製品・人等の運搬・輸送)	・工事中の切土、盛土、掘削等による一時的な裸地の発生に伴い、降雨時に下流の公共用水域への濁水発生の影響が考えられるため、 <u>選定した</u> 。 ・調整池工事に伴う掘削により、地下水の水位への影響が考えられるものの、局所的なものであるため、 <u>配慮項目に選定した</u> 。 ・調整池(掘込式又は地下式を予定)の設置に伴い、地下水の水位への影響が考えられるものの、局所的なものであるため、 <u>配慮項目に選定した</u> 。 ・本事業により残土の発生は想定されないことから、 <u>選定しないものとした</u> 。 ・施設の稼働及び人の居住・利用に伴う二酸化炭素による温室効果ガスの発生による影響が考えられるものの、居住者等のエネルギー利用の軽減化が可能であるため、 <u>配慮項目に選定した</u> 。	33

項 目	変更概要・理由	資料 2-2 対象 ページ
第6章 選定項目ごとの調査、予測及び評価手法		40
6-1 大気質	<ul style="list-style-type: none"> ・予測地点のうち、七郷中学校は事業予定地境界より約1kmの地点にあり、影響は小さいものと考えられるため「七郷中学校」を除外した。 ・予測の方法に東日本大震災を考慮し、事業予定地の東側からの粉じんを考慮するものとした。 	41
6-2 騒音	<ul style="list-style-type: none"> ・調査地点及び予測地点の「七郷中学校」については、道路交通騒音の影響が小さいものと考えられるため除外した。また適切な調査地点とするため「荒井地区」から「六丁目柳堀南地区」に変更し、供用後の予測地点として「六丁目地区②」を追加する。 	47
6-3 振動	<ul style="list-style-type: none"> ・調査地点及び予測地点の「七郷中学校」については、道路交通振動の影響が小さいものと考えられるため除外した。また適切な調査地点とするため「荒井地区」から「六丁目柳堀南地区」に変更し、供用後の予測地点として「六丁目地区②」を追加する。 	50
6-4 水質	<ul style="list-style-type: none"> ・事業予定地の規模縮小に伴い、調査地点及び予測地点に「既存水路地点」を追加した。 ・現地調査を実施するものとして、調査地域の年間の実態を把握する期間とし、平常時6回、降雨時4回程度行うものとした。 	54
6-5 水象	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の影響を確認するため、水辺環境の調査方法において、水辺環境の構成（自然性、親水性）を現地調査により把握するものとした。 ・上記により、調査期間等の現地調査を、年4回調査するものとした。 	56
6-6 地形・地質	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査を実施するものとした。 	59
6-7 地盤沈下	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査を実施するものとした。 	60
6-8 植物	<ul style="list-style-type: none"> ・事業予定地は、東日本大震災において、地震及び津波の影響が軽微であったことや、荒井東地区の調査時点より土地利用等の大きな変化が見られないことから、「仙台市荒井東土地区画整理事業環境影響評価書」をもって現地調査は行わないものとするが、調査予測地域の仙台東部道路の東側において注目すべき動植物種が確認されているため、当該地域のみ現地調査を行うものとした。 	62
6-9 動物		67
6-10 生態系		72

項 目	変更概要・理由	資料 2-2 対象 ページ
6-11 景観	<ul style="list-style-type: none"> ・事業予定地の規模縮小により不可視となることから、眺望の調査地点のうち、「七郷中学校」、「農業園芸センター」、「県道荒浜原町線沿道」は除外した。 	75
6-12 自然との触れ合いの場	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の影響を把握するため、現地調査を実施するものとした。 	79
6-13 廃棄物等	<ul style="list-style-type: none"> ・規模縮小に伴う事業内容の見直しにより造成計画を変更したため、<u>残土は選定しないもの</u>とした。 	80